

各 位

年始のご挨拶

明けましておめでとうございます。

旧年中は関係者の皆様には当施設への格別のご理解とご協力、ご支援を賜り、誠にありがとうございました。本年も引き続き、どうぞよろしく願い申し上げます。

ご利用の皆様、ご家族の皆様、健やかに過ごしてはいかがでしょうか。寒い日々が続いていますが、お体に充分お気をつけください。

さて、地域におけます高齢化の勢いはさらに増しており、皆様も実感されていると思われます。国においては高齢者のための介護施設の増設や介護職員の増員・処遇改善など2025年を見据えた施策を積極的に推進して、今後の高齢社会に対応していこうとしています。

又、当法人において本年は大変重要な年となりそうです。前々からご報告しておりました、地域密着型特別養護老人ホームにお荘（仮称）20床（木造）、老人デイサービスセンターにお荘（仮称）35人定員（木造）の建設に取り掛かる予定です。皆様のご要望にお応え出来るよう早期の完成を目指します。

そのような中で、平成29年度において社会福祉法人制度改革が実施されます。役員、評議員の責任が明記され、法人の運営（舵取り）は大変重要であると考えます。今まで以上に社会福祉法人の役割を再認識し、公益性を担保できるよう組織の透明化を図ると共に、私ども役員と職員が共に、地域における法人の在り方を考え、実行してまいります。制度が変わろうとも法人基本理念“あたりまえでごくふつうの生活をおくれるように支援します”のより一層の具現化に向け取り組んでまいります。

今後とも、地域における福祉拠点の役割を果たすため、現状に満足することなく、新たな取り組みを行ってまいります。率直なご意見・ご指摘等ありましたらお気軽にお申し出ください。改善を図ってまいります。

これからも、当法人にご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。併せて、皆様方にとりまして良き年でありますようご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

平成29年1月1日
社会福祉法人 仁尾福祉会
理事長 組橋 啓輔